

水産業強化支援事業事後評価報告書

		宮崎県漁業管理課	
政策目的		水産業経営の強化	
政策目標		経営構造改善目標	整理番号 H29-3
事業実施主体		宮崎県	
実施地区名		日向灘地区	
実施期間及び目標年度		実施期間	目標年度
		平成29年度	令和3年度
交付金額		90,000 千円	
事業計画の内容		海洋短波レーダー（2局）の設置	
評価	成果目標	漁獲率の上昇（空振り率の低減）	
	現状値	84.7%（令和3年度末時点）	
	目標値	83%（令和3年度末）	
	（1）現状値の説明	<p>令和3年における、県内主要漁協 北浦漁協所属19t型まき網船7隻における</p> $\frac{\text{延漁獲日隻数(日隻)}}{\text{延操業日隻数(日隻)}}$ <p style="text-align: right;"><small>※漁獲日隻数は操業に出て水揚げがあった日隻数、 操業日隻数は水揚げに関わらず操業した日隻数を示す</small></p> <p>の漁獲、操業日隻数の最大、最小を除いて平均した数値。延操業日隻数 1,264日隻に対し、延漁獲日隻数が1,071日隻であり、基準年の空振り日隻数270日に対し、空振り日は193日隻に減少した。</p>	
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）	<p>目標値として設定していたまき網漁業の漁獲率は、情報公開が完了した令和2年に85.8%、3年に84.7%となり、目標を上回る漁獲率の向上が見られた。</p> <p>また、令和1～2年に水産試験場が行ったアンケート調査や漁業者聞き取りにより、曳縄漁業者の燃油対策やモジャコ（ブリ稚魚）漁業者の流れ藻探索の材料として潮流を確認して操業するなどの回答があり、当初計画していたまき網以外での効果も得られた。</p>	
（3）所見	今後とも本県水産業の生産性向上、燃油対策等のため、漁業者に向けて海況情報の公開を継続する。		
（4）評価機関への意見等	—		
今後の改善方向等に関する分析		—	